

開催日時	平成27年10月21日 午後1時～同4時	開催場所	諫早文化会館大ホール (諫早市宇都町9-2)
参加人数	約400人	主催	長崎県労働災害防止団体等連絡協議会
		後援	厚生労働省長崎労働局、長崎県

長崎県産業安全衛生大会

長崎県産業安全衛生大会は、全産業の労働者の安全と健康づくりを目指して、経営首脳者、安全・衛生管理者等関係者が一堂に集い、「災害ゼロ」「危険ゼロ」を合い言葉に労働災害防止意識の向上を図ることを目的として実施しています。

大会は、長崎県労働災害防止団体等連絡協議会が主催となり、毎年開催され本年度で17回目となります。

長崎労働局長安全衛生表彰

労働安全衛生法は、働く人の安全と健康を確保し、快適な職場環境の形成のため、事業者が労働災害の防止等に取り組むよう定めています。

表彰は、一定の期間無災害で、職場のリスクを低減する取組が特に活発に行われているなど、他の模範と認められる優良な事業場や団体、また、事業者団体の役員や学識経験者などで、長年にわたり安全衛生活動の指導的立場にあり、地域、団体、又は関係事業場の安全衛生水準の向上発展に多大な貢献をした功労者を表彰し、たたえます。

概要

平成27年度長崎県産業安全衛生大会は、諫早市宇都町の「諫早文化会館大ホール」にて開催され、県内各地から経営首脳者、安全衛生担当者など約400人が参加しました。

大会は、下記次第により実施されました。

- 1 開会のことば (陸上貨物運送事業労働災害防止協会長崎県支部長)
- 2 代表挨拶 (建設業労働災害防止協会長崎県支部長)
- 3 行政あいさつ (長崎労働局長)
- 4 長崎県産業労働部長祝辞
- 5 表彰
 - ・長崎労働局長表彰
 - ・(一社)長崎県労働基準協会長表彰
 - ・(一社)日本クレーン協会長崎支部長表彰
 - ・労働災害防止団体(会長)表彰 披露
- 6 大会宣言 ((公社) 建設荷役車両安全技術協会長崎県支部長)
- 7 講説「アクション ZERO (長崎ゼロ災運動)」
(長崎労働局 健康安全課長)
- 8 特別講演「それってパワハラ! 部下を成長させる
管理職になるために」
(中辻 めぐみ氏)
- 9 閉会のことば (長崎産業保健総合支援センター 副所長)

(局長挨拶)



(表彰式)



(健康安全課長講説)



本年度、長崎労働局長表彰を受賞された事業者は次のとおりです。

平成27年度 長崎労働局長 安全衛生表彰受賞者

(敬称省略)

1 長崎労働局長 奨励賞 5事業場

受賞者名・所在地・連絡先など	表彰の理由	評価事項
<p>株式会社別所組 <small>べつしょぐみ</small> (長崎市川平町 1092-20) TEL 095-848-5072 業種：総合工事業</p>	<p>○安全衛生基本方針と目標を定め、当該目標を達成するための年間安全衛生活動計画を策定し、計画的に安全衛生管理活動を推進していること。 ○協力会社（関係請負人）と一体となったリスクアセスメントを実施することで、各工事現場の安全衛生水準の向上を図っていること。 ○毎週金曜日に労働災害防止団体等の災害事例及び資料等を活用して、全労働者に教育を行っていること。 ○平成21年5月2日から現在に至るまで工事現場の協力会社（関係請負人）を含め、労働災害が発生していないこと。</p>	<p>安全確保対策</p>
<p>三菱電機エンジニアリング株式会社 <small>みつびしでんき</small> <small>エンジニアリング</small> <small>ほんぶながさきじょうしよ</small> エンジニアリング 本部長崎事業所 (長崎市丸尾町 6-14 三菱電機 (株) 構内) TEL 095-864-2930 業種：機械修理業</p>	<p>○労働安全衛生法で定められた安全衛生管理体制のほかに部・課に安全衛生管理者を配置し、主に現地での現場業務に係る安全パトロールを行っていること。 安全パトロールでは、指摘と改善を図るだけでなく、その事象に至った背景（問題点）を調査し、確実な再発防止対策を図らせていること。 ○労働者の危険認識の向上を図るため、定期的に職長に対する能力向上教育の実施やリスクアセスメント研修を実施していること。 ○平成13年10月20日から現在に至るまで労働災害が発生していないこと。</p>	<p>安全確保対策</p>
<p>長崎キャノン株式会社 <small>ながさき</small> (東彼杵郡波佐見町折敷瀬郷 925-1) TEL 0956-85-1111 業種：情報通信機械器具製造業</p>	<p>○代表者自らが率先して安全衛生活動に参加することで、職場全体が安全衛生活動に取り組みやすい環境づくりを図っていること。 ○リスクアセスメントの結果、残留リスクがあるものについては、「残留リスク MAP」を作成し、残留リスクのある機械設備にリスク内容や注意事項等を掲示し、危険の見える化を図っていること。 ○平成23年5月20日から現在に至るまで労働災害が発生していないこと。</p>	<p>安全確保対策</p>
<p>長崎部品株式会社 江迎工場 <small>ながさきぶひん</small> <small>えむかえこうじょう</small> (佐世保市江迎町田ノ元 1006-1) TEL 0956-66-8321 業種：電気機械器具製造業</p>	<p>○年間安全衛生計画を策定し、計画的な安全衛生活動を推進していること。特に5S（整理・整頓・清掃・清潔・躰）を安全衛生の基本とし、安全パトロールなど安全活動において重点的に確認し、リスクアセスメントや見える化を図っている。 ○事業場独自の安全衛生活動として、労働者が行っている作業に関してやりにくいことを提案してそれをなくしていく取組「やりにくさをなくしてよ活動」を展開させ、職場の安全意識の高揚を図っていること。 ○平成2年12月3日から現在に至るまで労働災害が発生していないこと。</p>	<p>安全確保対策</p>
<p>医療法人博和会 愛宕病院 <small>はくわかい</small> <small>あたごびょういん</small> (長崎市愛宕4丁目 14-1) TEL 095-823-7107 業種：医療保健業</p>	<p>○「心の健康づくり計画」を策定し、労働者のメンタルヘルス対策を図るとともに、平成25年からストレスチェック制度を導入するなど積極的な活動を推進していること。 ○安全衛生教育に力を入れており、新規雇用労働者を対象とした腰痛予防研修会、メンタルヘルス管理者講習会の実施、衛生管理者等にとっては、毎月、外部機関が開催する講習会に出席し、受講内容を衛生委員会において伝達研修を行っていること。</p>	<p>健康保持増進対策</p>

(注1) リスクアセスメントとは、労働安全衛生法第28条の2に規定されている事業者の行うべき調査等であり、職場の潜在的な危険性又は有害性を見つけ出し、これを除去、低減するための手法をいいます。